



まほろばの丘から



令和3年 4月15日 文責 校長 江口 尋信

13日（火）に第42回入学式を挙行いたしました。残念ながら当日は春雨となりましたが、保護者の方に手を引かれて嬉しそうにやって来る新1年生の笑顔が印象的でした。

91名（男子52名、女子39名）の新1年生が入学し、全校児童が625名となりました。これで全学年がそろい、学校が賑やかになりました。嬉しいことです。

本校では、4月いっぱい集団登校をおこなっています。集団登校では、高学年の子どもたちが登校班の前後を守るようにして歩き、新1年生を含め低学年の子どもたちを上手につれてきています。異学年の子どもたちがまとまって仲よく登校してくる姿は微笑ましいものです。地域の皆様のご指導・見守り、各家庭のご協力のおかげです。



朝の集団登校の様子。高学年の子どもたちが、上手に下級生をつれてきています。

19日まで1年生は集団下校となります。地域の方も見守りをしてくださっています。

太西小のたからもの

赴任式の「児童代表のことば」で、代表児童が、太宰府西小学校のたからものは「**だ**ま

って掃除、**に**っこり挨拶、**し**っかり学習、**こ**ころをつなぐ言葉」だと紹介してくれました。

頭の文字を並べると、「**だ**・**に**・**し**・(っ) **こ**」となります。

子どもたちの様子を見ていますと、出会ったときには気持ちのよい挨拶を返してくれま

すし、授業中には真っ直ぐ手を伸ばして発表しようと頑張っている子どもがたくさんいます。また、掃除時間には集中して掃除をしますし、優しい言葉で友だちを誘って仲よく遊んでいる子どもたちの姿があります。

自分たちの学校を自慢できることは、とても素晴らしいことです。「掃除・挨拶・学習・言葉」が太宰府西小学校のたからものとして根付くよう、学校文化を創っていきたく思います。